



日本看護系学会協議会

ニュースレター

第7号

2007年1月15日 発行

編集発行

日本看護系学会協議会

(事務局)〒104-0044

東京都中央区明石町10-1

聖路加看護大学内

FAX : 03-5565-1626

E-mail : jsns-office@slcn.ac.jp

日本看護系学会協議会の役割

一人々の健康と生活に役立つ看護学発展のために



日本看護系学会協議会

会長 太田 喜久子

日本看護系学会協議会は、第18期の日本学術会議で看護学研究連絡委員会（看護学研連）の発足が認められたことを機に、看護学研連の活動支援を目的のひとつとして平成13年9月に設立されました。その後、協議会の母体づくりや看護学の発展に寄与する種々の活動が行われてきました。日本学術会議の組織改革に伴い平成17年9月に看護学研連は解散し、10月から協議会は新たな目的を持って踏み出しました。

日本看護系学会協議会は、規約目的にありますように会員である看護系学会間の相互交流と連携をはかり、看護学研究の成果を社会に還元する学会活動を支援するものです。また人々の健康と生活の質の向上のため国・社会に向かって必要な提言を行い、日本学術会議や国内外の学術組織との相互協力を推進していくとするものです。

日本学術会議との関連では、平成17年10月、看護界の長年の夢でありました日本学術会議会員に南裕子先生が選出されました。その後、10名を超える看護学分野の連携会員が生まれ、協議会としても日本学術会議と強固な連携を図りながら活動を推進していくことができるようになりました。

このような協議会組織を有しているのは、他の専門分野の学会間ではあまり例のないことだと聞いています。一学会ではできないことを、協議会組織となることで何倍もの大きな力で成し遂げることができるようになります。

協議会は、各会員学会間でのコミュニケーションをより活発なものにし、互いの活動や研究成果を共有し、切磋琢磨しあい、看護学の学問的体系化が促進される

ような場づくりをしなければなりません。

また、社会一般の人々の健康と生活のために、他の専門分野の人々と連携し、看護が貢献できることを具体的に提示していくことも、協議会の役割であります。このためには、研究、教育、実践、行政等関連する機関・組織とどのように協働していくのか、人々の健康と生活に役立つ看護の成果を、一般の人々がわかるようにどのように示していくのかなど、多くの課題を乗り越える方略をもつ必要があります。

少子高齢社会が進み、保健医療福祉制度も変容していきます。喫緊の看護に関わる問題に焦点をあて、協議会も迅速に活動することが求められています。

しかし時代の流れに追従していきただけでは本質を見失うこともあります。看護をとりまく社会を多角的に捉え、看護の使命をみつめ、人々の健康と生活に役立つ看護の成果を蓄積しそれを浸透させていかななくてはなりません。協議会の働きは、ますます重要なものになっていくと思われまます。

平成18年4月15日、本協議会新規約に基づき選出された新役員で活動をスタートしました。甚だ微力ではありますが、会員学会、諸先輩、役員、皆様のご指導、ご鞭撻により、協議会の新しいページを開いていきたいと思ひます。これまで築かれてきた協議会の実績を踏まえ、激動する現代から将来を見据えて、看護学の学術的向上と社会貢献とを連動させ、社会に役立つ看護学が確かに発展していけるよう看護系各学会の英知を結集していただきたいと思ひます。ご協力、ご支援よろしくお願ひいたします。

日本看護系学会協議会 第7回シンポジウム

在宅療養を支援する看護の方略

◆ 企画の意図 ◆

日本社会は少子高齢の時代の中で、国民の健康や生活を取り巻く状況にも厳しいものがあります。国は医療制度大綱の基本的な考え方として、安心・信頼の医療の確保と予防の重視や、医療費適正化の総合的推進、超高齢社会を展望した新たな医療保険制度体系の実現を挙げ、具体的な取り組みが進められつつあります。

それらの中に、在宅医療の充実による患者の生活の質の向上が盛り込まれていますが、国民にとっては安心と信頼のおける質の高い医療を在宅で享受できる事が必要であり、看護学の立場からも重要な課題です。

本協議会は看護系諸学会の相互交流と連携を図り、看護学研究の成果を社会に還元する学会活動を支援するとともに、看護学学術団体の立場からも、人々の健康と生活の質の向上のため国・社会に向かって必要な提言を行う事を目的としており、これに合致するべく、本シンポジウムを企画いたしました。

具体的には、本協議会の会員学会が蓄積してきた研究成果をもとに課題を共有し、社会に役立つ在宅療養を支援する看護の方略を参加者とともに議論したいと思います。

日 時：2007年2月9日（金） 18時開場 18：30～20：30

場 所：東京国際フォーラム ホールB（最寄り駅：JR有楽町駅）

参加費：無料（定員 椅子席200名収容）

◆ シンポジスト ◆

座 長：金 川 克 子・太 田 喜久子（日本看護系学会協議会理事）

野 川 とも江（日本在宅ケア学会）

鈴 木 真知子（日本小児看護学会）

小 倉 朗 子（日本難病看護学会）

山 本 則 子（日本老年看護学会）

角 田 直 枝（日本がん看護学会）

【お問い合わせ】

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学内

日本看護系学会協議会事務局

FAX：03-5565-1626 E-mail：jsns-office@slcn.ac.jp

〈後援・日本学術会議（申請中）〉



〈平成18年度 日本看護系学会系協議会 総会報告〉

平成18年4月15日（土）13：30～14：10に聖路加看護大学4階講義室402講義室において、今年度の総会が開催されました。以下にその議事内容について報告します。

会長あいさつ

総会開始にあたり、金川克子会長より挨拶があり、この総会終了後から新しい体制が発足することが説明された。

議 事

金川会長を議長として議事が開始された。

平成18年度30会員学会のうち26学会の出席および委任状3により、総会成立が宣言された。

報告事項

1. 本協議会会員学会状況（平成18年4月1日現在）
山口理事より、平成18年度会員学会が30学会であることが報告された。
2. 平成17年度日本看護系学会協議会役員活動報告
日本学術会議の改革に伴って日本看護学研究連絡委員会が解散となったこと、日本学術会議の会員に南裕子先生が選出されたことが報告された。それに伴い、本協議会も改組が必要となり、役員会では、新しい規約改正に取り組んできたため、平成17年度は役員会が8回開催されたことの報告があった。
3. 日本学術会議関連等報告
看護学研究連絡委員会の活動として第7部会の総会に金川委員長、高見沢委員が出席したこと、および「看護系大学における倫理審査の現状と課題」の報告書をまとめて第7部会に提出したことについて報告があった。
4. 本協議会主催シンポジウムについて
ニュースレターをもとに舟島理事より「ストップ・ザ・離職」（平成17年11月19日）と題したシンポジウムが、日本看護科学学会第25回学術集会終了後に青森で開催されたことについて報告があった。
5. 選挙結果の報告
菱沼選挙管理委員長より選挙についての報告があった。会費納入のあった全会員学会を選挙人として2月28日に選挙を行い、その結果、11名の新役員が選出されたことが報告された。

審議事項

1. 平成17年度報告について

1) 事業報告 2) 決算報告 3) 監査報告
平成17年度報告について会場からの質問はなく、1)～3)について承認された。

2. 平成18年度事業計画案について

山口理事より説明があった。会場からの質問はなく、承認された。

3. 平成18年度予算案について

堀内理事より説明があった。

収入の「正会員：看護学研連委員」は今年度から予算計上しないこと、支出の事業費の「シンポジウム開催」は、昨年度は日本看護科学学会の協力で低額に抑えることができたため、18年度は通常通りの予算額とすることが説明された。人件費は昨年度の実績を勘案して20万円を計上したこと、予備費は今後の学術会議との活動等を鑑みて60万円の予算計上を行ったことの説明があった。

会場より「学術会議との相互協力活動費」について予算計上されているが、日本国内の他の組織とはどのような相互協力を行っていく予定であるかについての質問があり、現時点で日本学術会議との相互協力は考えているが、その他の組織については新役員会で検討していく予定であることの説明があった。それに伴って事業費の項目として「学術会議等との相互協力活動費」と表記することとなった。

以上をふまえて予算案は承認された。

4. 新会長・新副会長の承認

金川会長より4月9日に新役員会メンバーの会議を行い、新会長に太田喜久子先生、副会長に金川克子先生・小松浩子先生が選出されたことの報告があった。

会場一致で承認された。

新会長の太田先生より挨拶および新役員の役割の紹介があった。

〈新役員〉

庶 務：田代 順子・手島 恵
会 計：小山真理子・亀岡 智美
企画・広報：野嶋佐由美・川口 孝泰
監 事：佐藤 禮子・川嶋みどり
指名理事：南 裕子（日本学術会議会員として）
(敬称略)

事務局は聖路加看護大学におくことの説明があった。

平成19年度 日本看護系学会協議会総会開催のお知らせ

日 時：平成19年6月16日（土） 13：00～16：00

場 所：聖路加看護大学

各学会からのご出席をよろしくお願いいたします。

日本看護系学会協議会会員名簿（平成18年12月4日）

会 員 名	会 員 名	【役 員】
・高知女子大学看護学会	・日本災害看護学会	会 長 太 田 喜久子
・聖路加看護学会	・日本在宅ケア学会	副会長 金 川 克 子
・千葉看護学会	・日本手術看護学会	副会長 小 松 浩 子
・日本家族看護学会	・日本小児看護学会	理 事（会 計） 亀 岡 智 美
・日本看護科学学会	・日本循環器看護学会	理 事（企画・広報） 川 口 孝 泰
・日本看護管理学会	・日本助産学会	理 事（会 計） 小 山 眞 理 子
・日本看護技術学会	・日本新生児看護学会	理 事（庶 務） 田 代 順 子
・日本看護学教育学会	・日本腎不全看護学会	理 事（庶 務） 手 島 恵
・日本看護教育学会	・日本精神保健看護学会*	理 事（企画・広報） 野 嶋 佐 由 美
・日本看護研究学会	・日本赤十字看護学会	理 事（庶 務） 松 谷 美 和 子*
・日本看護診断学会	・日本地域看護学会	理 事（学 術 会 議） 南 裕 子
・日本看護福祉学会	・日本糖尿病教育・看護学会	監 事 川 嶋 み どり
・日本看護歴史学会	・日本難病看護学会	監 事 佐 藤 禮 子
・日本がん看護学会	・日本不妊看護学会	
・日本救急看護学会	・日本母性看護学会	
・日本クリティカルケア看護学会*	・日本老年看護学会（計32学会）	

（アイウエオ順）

*平成18年9月16日役員会で指名理事として承認。

*平成18年12月3日役員会で入会が承認された。

－編集後記－

この号は、新しい体制になってはじめてのニュースレターです。本協議会のあり方や役割について、看護学がどのように社会に貢献できるかを検討し、会員学会の皆様ならびに他の学問領域の方々にお知らせする媒体としての役割を果たしていきたいと思っております。時宜を得た情報を提供するホームページの充実にも取り組みましたので、是非ご覧ください。（M）

URL : <http://plaza.umin.ac.jp/~jsns/>

学会名	理事長	学 会 連 絡 先						ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	宛先(担当者)	
1 高知女子大学看護学会	松本女里	781-0111	高知県高知市池2751-1 高知女子大学看護学部内	(088)-847-5524	(088)-847-5524		松本女里	
2 聖路加看護学会	田代順子	104-0044	東京都中央区明石町9-1	(03)-3543-6391	(03)-5565-1626		田代順子	http://sinr.umin.jp/
3 千葉看護学会	正木治恵	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部内 老人看護学教育研究分野	(043)-226-2426	(043)-226-2426		清水安子	
4 日本家族看護学会	鈴木和子	514-0116	三重県津市夢が丘1-1-1 三重県立看護大学	(059)-233-5629	(059)-233-5629		杉下知子	http://square.umin.ac.jp/jarfn/
5 日本看護科学学会	南裕子	113-0033	東京都文京区本郷3-37-3 富士見ビル201	(03)-5805-1280	(03)-5805-1281	jans-office@umin.ac.jp	南裕子	http://jans.umin.ac.jp
6 日本看護管理学会	井部俊子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学 井部俊子研究室	(03)-5550-2274	(03)-5550-2274		井部俊子	http://janap.umin.ac.jp
7 日本看護技術学会	川島みどり	120-0036	東京都足立区千住仲町14-4・2F 健和会臨床看護学研究所内	(03)-5813-1317	(03)-5813-1317	jsnas@nifty.com	川島みどり	http://homepage3.nifty.com/JSNAS/
8 日本看護学教育学会	佐藤禮子	105-0012	東京都港区芝大門2-12-6 芝ハタビル402	(03)-5472-7455	(03)-5472-7465	jimukyoku@jane-ns.org	佐藤禮子	http://www.jane-ns.org
9 日本看護教育学会	亀岡智美	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部看護学教育 教育研究分野気付	(043)-226-2397	(043)-226-2397	jasne-office@umin.ac.jp	舟島なをみ	http://jasne.umin.jp
10 日本看護研究学会	山口桂子	260-0856	千葉県千葉市中央区亥鼻1-2-10	(043)-221-2331	(043)-221-2332	jsnr@peach.ocn.ne.jp	山口桂子	http://jsnr.umin.jp/
11 日本看護診断学会	江川隆子	540-0037	大阪市中央区内平野町2-3-5	(06)-6941-6701	(06)-6941-6702	jsnd@dolphin.ocn.ne.jp	江川隆子	
12 日本看護福祉学会	杉本敏夫 (代表理事)	607-8175	京都市山科区大宅山田町34 京都橋大学看護学部内	(075)-574-4251	(075)-574-4251	okazaki@tachibana-u.ac.jp	岡崎美智子	
13 日本看護歴史学会	川島みどり	288-0829	神奈川県相模原市北里2-1-1 北里大学看護学部内	(0427)-78-9826		satana@yubin.nrs.kitasato-u.ac.jp	田中幸子	
14 日本がん看護学会	小島操子	583-8555	大阪府羽曳野市はびきの3-7-30 大阪府立看護大学内 日本がん看護学会事務局	(0729)-50-2111	(0729)-50-2368		高見沢恵美子	http://jscn.umin.jp
15 日本救急看護学会	中村恵子	564-0052	大阪府吹田市広芝町18-24 メディカ出版内		(06)-6310-9901	jaen-adm@umin.ac.jp	中村恵子	http://jaen.umin.jp
16 日本クリティカルケア看護学会	井上智子	113-8519	東京都文京区湯島1-5-45 医科歯科大学大学院保健衛生学研究 科先端看護学看護学分野内		(03)-5803-0156		井上智子	
17 日本災害看護学会	南裕子	650-0044	兵庫県神戸市中央区東川崎町1-3-3 兵庫県立大学大学院応用情報 科学研究科内	(078)-367-8630	(078)-367-8630	azuma@ai.u-hyogo.ac.jp	東ますみ	http://www.jsdn.gr.jp/
18 日本在宅ケア学会	白澤政和	105-0001	東京都港区虎ノ門3-7-2 (株)ワールドプランニング内	(03)-3431-3715	(03)-3431-3325		白澤政和	
19 日本手術看護学会	久保田由美子	113-0033	東京都文京区本郷3-24-8 第一今村ビル4F	(03)-3813-0485	(03)-3813-0539	jona@yacht.ocn.ne.jp	坂崎幸子	
20 日本循環器看護学会	井部俊子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学 井部俊子研究室	(03)-5550-2274	(03)-5550-2274		滝口珠子	http://janap.umin.ac.jp
21 日本小児看護学会	日沼千尋	162-8666	東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学看護学部内 日本小児看護学会事務局	(080)-5540-1322	(03)-3357-4874	jschn@nurs.twmu.ac.jp	日沼千尋	http://jschn.umin.ac.jp/
22 日本助産学会	堀内成子	102-0071	東京都千代田区富士見1-8-21 東京都助産師会館内	(03)-3221-0417	(03)-3221-0417	jam1987@ninus.ocn.ne.jp	堀内成子	http://square.umin.ac.jp/jam/
23 日本新生児看護学会	横尾京子	734-8551	広島県広島市南区霞1-2-3 広島大学大学院保健学研究科内	(082)-253-4636	(082)-253-4636	yokoo@hiroshima-u.ac.jp	藤本紗央里	http://square.umin.ac.jp/~shinseij/
24 日本腎不全看護学会	宇田有希	231-0013	神奈川県横浜市住吉町1-4 第3白井ビル5-A	(045)-226-3091	(045)-226-3092	uda-jann@yk.rim.or.jp	宇田有希	
25 日本精神保健看護学会	田中美恵子	162-8666	東京都新宿区河田8-1 東京女子医科大学看護学部	(03)-3357-4978	(03)-3357-4978	tanaka@nurs.twmu.ac.jp	田中美恵子	
26 日本赤十字看護学会	新道幸恵	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)-3409-0722	(03)-5485-5777		守田美奈子 (担当理事)	
27 日本地域看護学会	小西美智子	471-8565	豊田市白山町七曲12-33 日本赤十字豊田看護大学内	(0565)-36-5111	(0565)-37-8557	konishi@rctoyota.ac.jp	小西美智子	
28 日本糖尿病教育・看護学会	河口てる子	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)-3409-0912		jaden@redcross.ac.jp	河口てる子	http://jaden.umin.ac.jp/
29 日本難病看護学会	牛込三和子	183-8526	東京都府中市武蔵台2-6 東京都神経科学総合研究所 難病ケア看護研究部門内	(042)-325-3881	(042)-328-7311		牛込三和子	http://square.umin.ac.jp/intrac/
30 日本不妊看護学会	森明子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学内 日本不妊看護学会事務局	(03)-5550-2266	(03)-5550-2266	jsin@slcn.ac.jp	森明子	http://jsin.umin.jp
31 日本母性看護学会	前原澄子	607-8175	京都市山科区大宅山田町34 京都橋大学内	(075)-574-4261	(075)-574-4261		竹明美	
32 日本老年看護学会	中島紀恵子	943-0147	新潟県上越市新南町240 新潟県立看護大学 日本老年看護学会事務局	(025)-526-3117	(025)-526-3117		中島紀恵子	http://www.rounenkango.com/